

ふかまちのまど

第三号 〇五年〇四月一日
発行元 深町町内会連合会
連絡所 六三三三八八二

町内会連合会活動報告

最終役員会(三月二六日)

本年度最後の役員会を開催して、本年度の事業報告・決算報告(見込)、来年度の事業・予算の見通しを報告しました。

事業はほぼ計画通りに実施し、会計的には少し窮屈になってきています。来年度は三原市が合併した影響で、市の方針が明確とならず、非常に不透明な状況となっております。

その他、歩道整備状況の報告及び、五年前に発行した新修深郷土誌の余部を、発行後に町内会に加入した世帯に配付することを決定しました。(事務局)



深小だより

深小・一卒業おめでとう

中学校へ向けて決意を一言

藤井広記・バスケットボール部
でがんばる
岡村 遊・自分の意見を持ち、
意見をはっきり言う
小西 茜・テニス部に入り、楽
しさを身につけたい
奥本悠暉・社会と国語を克服、
勉強とクラブを両立
唐谷 稜・サッカー部で、ゴー
ルキーパーになりたい
小林大祐・野球部でがんばる
小林優樹・友達を沢山つくり、
勉強とクラブを両立
小林良輔・サッカー部でがんば
る
迫真沙美・バレー部に入り、朝
練もがんばる
綱掛愛美・美術部に入り、イラ
ストなどを描きたい
南 未来・陸上部に入り、全国
大会に出場できるように
宮永晴士・責任感を持つ。サッ
カ一部でがんばる
屋敷隆大・野球部でがんばる
※敬称略

女性会だより

深町の皆様こんにちは

フレッシュミズ
「ぶりていうーまん」
吉野 美都枝



昨年六月に女性会フレッシュミズ(深町は五才まで)、名前も可愛く「ぶりていうーまん」(笑い)と名付けて九名から始めました。

二月月一度参加者の声をきいて楽しく話し合いができる時間を設けました。子育て・学校・家庭・仕事を毎日忙しい時間を送られている中で、自分が気付かなかつた事、知らなかつた事、良い情報交換、それこそある時は政治評論家、料理試食人、必殺遊び人、先生顔負けの教育講義者、夢見る少女にかえる(?)のものよし、人生を語るのものよし、いろんな顔を出せる時間を参加者全員で過ごせたらいいと思います。

そして、少しずつではありますが、地域の中で何かお役に立つ事も目指しております。是非のぞいてみて下さい。おまちしております。

「神様のゆうびん屋さん」

マギーさんあらわる

三月十八日は深小小学校の卒業式でした。式が終わって、運動場でお別れ会の準備をしている時のこと。校門の向こうに赤いスーツの人が立ってこちらを見ています。「いったいだれだろう、あんな赤い服を着て。」と思っ

て、少しずつではありますが、地域の中で何かお役に立つ事も目指しております。是非のぞいてみて下さい。おまちしております。

子ども会だより

子ども会会長 小川和彦

町内のみなさまには、平素より子ども会活動に、多大なご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、先日実施した六年生を送る会を終え、今年度の子ども会の活動も無事終了することが出来ました。これもひとえに、みなさまの温かいご支援のためものと感謝しております。



追記・ソフトボールの大会も始まりまし。

- 〇三原リーグ戦(三月六日)
深町9-2三原パワーズ
深町4-1糸崎ドンキーズ
深町4-7中之町
- 〇第七回上小ジャガーズ杯(三月二十日)
深町4-3旭丘(福山)
深町1-2上小(御調)
深町3-11高見(尾道)

お礼と報告

上組 西永 照由



「ふかまちのまど」三月一日号でこの指とまれで、さくらの苗木植栽ボランティアをお願いいたしましたところ、毎日曜日の午前中、趣旨にご賛同いただき、たくさんの方々がご参加くださり、紙上をお借りして、お礼申し上げます。

深町の上組公民館西横にたくさんの方が咲いた桜の姿を夢見て、寒い中を汗を流してくださりました。おかげさまでびっくりするほどきれいになりました。皆様のおかげで来春は早速子どもたちと花見ができるかもと夢見ています。今後は年に二回ぐらい草取りなど花咲かじいさんのまねごとをしたいと考えています。道端ですのちよつと寄って桜の育つ様子をご覧ください。最後にお礼申し上げます。今後ともご協力をお願いします。

謹んでお悔やみ申し上げます

松浦順子様 六一才
(上組上成瀬講) 一月三十一日
井手上安子様 七八才
(上組西側講) 三月十八日

深町各種団体四月行事予定

- ◆町内会連合会定期総会二四日
- ◆上・中・下各町内会総会十日
- ◆尚寿会総会(三次長寿村) 十五日
- ◆小学校・幼稚園
就任式・始業式 六日
入学式 七日
離任式 八日
- ◆集金日・入園式 十二日
- ◆貯金日 十三日
- ◆諸費・雑費集金 十五日
- ◆参観日・PTA総会 十六日
- ◆家庭訪問 二十、二十一
- ◆避難訓練(火災) 二十二日
- ◆なかくよし遠足 二十八日
- ◆女性会 二十日
- ◆親睦会 上
- ◆如水館 七日
- ◆始業式 八日
- ◆中学・高校入学式 八日

展望席

冬眠をしていた蛙や蛇達も春到来とともに、目を覚まして地上に出てきて活動しだします。野の草木も芽を吹き出し、たくさんのお花が色とりどりに咲き誇ってきます。花に蝶やミツバチが蜜を求めて飛び交い、小鳥のさえずりも一段と賑やかになっています。まさに自然界の躍動の時季を迎えました。

一方「春の海ひねもすのたり」のたりかな「春眠暁を覚えず」というように、うららかな春の陽気はなんとなく眠気を誘うものです。牧場では牛が寝そべってのんびりと口をモグモグと動かしています。時折、牛のシツポが牛のお尻へ飛んでくるハエやアブを追い払っています。

ところが、その牛のそばでは、放し飼いのニワトリが忙しそうにあちこちを嘴(くちばし)で突っついて餌を探しています。そして、親鳥にくっついてチョコチョコと走っているヒヨコに餌を与えています。

「牛のシツポよりも西の嘴」牛のシツポのように大きな物にくっついて、大した心配もせず安閑としているより、ニワトリの嘴のごとく自分の意志で何でも自由にいろんなものを突っついて、いろいろな経験や発見をする方がはるかに楽しく夢があります。

新一年生も、何事にも興味や関心を持って活発に動きまわることでしょう。いろんなことを体験し感動もするでしょう。そんな新一年生が、スクスク成長していく姿をみんな暖かく、やさしく見守り、育てて行きたいと思えます。

